

報 ずずらんの里

2011年 5月号 No. 122

発
行
者

〒869-5161
八代市葭牟田町435番地
特別養護老人ホームずずらんの里
Tel 0965-39-7511
Fax 0965-39-7512
施設長 福田道子

YKK前を通ると中山美子さん(77)は、見事に咲いている桜並木を熱心に眺めておられ、笑顔を見せられました。また現地に到着すると皆さん桜を見ながら公園内を散歩され、とても良い気分転換になりました。

久しぶりの外出となり参加された利用者は、とても楽しみしておられ、移動中の車内は、皆さんにこやかで色々な話に花が咲きました。



笑顔で参加された松本シキさん(94)

心地よい春風が吹く中、3月31日(木)と4月1日(金)の2日間、市内新港町の県南運動公園へ桜見学に出かけました。

笑顔満開
桜見学



参加された中島ミツエさん(105)は「綺麗な来年も見らんばんな」と桜を拝んでおられました。



公園でおやつを食べ、最後に皆で記念撮影を行い施設へ帰りました。

桜はまだ七分咲きでしたが、公園内は皆さんの笑顔で満開となりました。

介護職員 小川雄二

祝 ~5月の誕生者~

二見 信子 様

(T13. 5.26 87歳)



私は誰でしょう?



ヒント; 私は、事務所に勤務しています。趣味は、パン作りやお菓子作り等です。休日は、自宅でのんびりと過しています。今年の目標は、宝くじを購入し高額当選する事です。今後とも宜しくお願いします。

* 4月号の正解は、吉田幸司さんでした。



この度の東北地方太平洋沖地震により被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。被災地が一日も早く復興することを心よりお祈り申し上げます。施設内で集めた義援金(122,824円)は全国老人福祉施設協議会を通し寄付致しました。

広報誌における写真や記事は個人情報保護法に基づき本人およびご家族の承諾のうえ掲載しています。

栄養満点

「夜桜を楽しむ会」

4月13日(水)の夕食時、食堂ホールに桜の木を飾り利用者の好まれる料理をバイキング形式にて提供しました。

メニューは、旬の食材を使ったツワの白和えやたけのこの味噌煮、利用者に人気のある焼鳥、揚げたこやき、その他にもカレーコロケ、かにグラタンなど大皿に盛り付けて好きなものを選んで召し上がっていただきました。



皆さんは「お腹いっぱい食べたぁ」と言われながらも、食後のデザートを目にすると「どれにしようかなぁ」と悩まれ、甘いものは別腹という感じでした。

みなさん夜桜と共に、春を感じながら楽しいひと時を過ごされました。

管理栄養士 宮崎美鈴

長寿の宝

今月は、笑顔の素敵な園田ヨシノさん(92)を紹介します。

園田さんは、4月に入所されたばかりのニューフェイスです。

園田さんは、日本舞踊を趣味とされており、以前は色んな所に慰問に行かれたそうです。



園田さんに長生きの秘訣を尋ねると「何事もクヨクヨせずよく寝て、ご飯を腹一杯食べる事」と笑顔で答えてくれました。好きな食べ物は刺身でも「せずり(きびなご)」が好物との事です。これからも元気に長生きして下さい。

介護職員 小川雄二

あさなふ

バンド演奏慰問

4月21日(木)「田中健一様一行」が歌の慰問に来訪されました。

午後の温かい日差しが降り注ぐホールで、ドラムとギター演奏をバックに唱歌「春の小川」や歌謡曲「星は濡れている」などを数曲、次々に披露されました。



会場からは「うまいよ」などの声援や大きな拍手

が送られ、大いに盛り上がりました。参加された赤星ツギエさん(96)に感想を尋ねると「歌はよかなぁ」と笑顔見せられました。他の参加者も最後まで熱心に聞いておられ、楽しい慰問が終了しました。

介護職員 田川拓也